

「完本 丸山健二全集」第4回配本

全作品 新たに書き下ろし



後世に遺したい
究極・珠玉の
純文学



自著の内容をすべて改稿し、10年余の歳月をかけて完成するなどという全集が今までにあったらどうか。

孤高を愛し、誰ともつまず、今日なお進化しつづける、日本が世界に誇る作家丸山健二のすべてをお届けする。

【第4回配本】 2018年6月上旬刊行予定

『月に泣く』 09「月に泣く」 400頁 6,000円(税別) 978-4-434-23641-9 C0093
収録作品:『鳥籠を高く』『月に泣く』

【あらすじ】『鳥籠を高く』四十歳の主人公は、愛犬クロと共に、生まれ故郷のM町へ向かう。妻子に見捨てられ、職場からも追われた私は、小鳥の鸞を手に入れ、気ままな<後半>生のスタートを切る。やがて疑念に囚われた私は、鳥籠を高く樹に吊るし、戸を開けてやる。籠の中で飼い慣らされた鸞は、果たしてそこから飛び立てるのか。

『月に泣く』雪深い寒村の林檎農家。春夏秋冬、四枚の季節の異なる屏風の傍らで眠る私の、十歳から四十歳までの物語。登場人物一人びとりの生の営みそのものが、解放を求めて外へ向かうかと思えば、内へと沈潜し、より良く生きることの困難さを浮き彫りにする。

【詳細】

タイトル 完本丸山健二全集
著者 丸山健二
装丁 寄藤文平+鈴木千佳子(文平銀座)
印刷 垂細垂印刷
判型 四六判(131mm×188mm)
体裁 上製本・函入・箔押し
頁数 三五〇〜六五〇頁(大凡)
定価 各五五〇〜七〇〇〇円(予価・税別)
巻数 一〇〇巻(予定)
配本 二〇一七年九月〜二〇二七年(予定)
毎年三、六、九、十二月に配本。
年十巻刊行予定。

【特色】

- ・小説は全て、本全集の為に全面的に改稿。
- ・今後発表される新作も収録予定。
- ・自薦エッセイを改稿して収録予定。

〈今後の配本予定〉

【第5回配本】 二〇一八年九月上旬刊行予定

『日と月と刀』全四巻

【第6回配本】 二〇一八年十二月上旬刊行予定

『銀の兜の夜』全二巻

【第7回配本】 二〇一九年三月上旬刊行予定

『落雷の旅路』全二巻(短編集)

柏艚舎 TEL011-219-1211 / FAX011-219-1210

060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目1 タケサトビル6階 e-mail: eigyo@hakurosy.com

初回申込締日:2018年5月25日 出荷予定日:2018年6月4日

パンフレットもご用意しております。ご希望の方は弊社までご連絡ください。定期配本をご希望の書店は弊社までご希望数をお知らせください。書店様へ:締め切り後の注文書到着分につきましては、発売後出荷になる可能性があります。

新刊委託	第4回配本 2018年3月下旬刊行予定 完本 丸山健二全集09『月に泣く』全一卷		09『月に泣く』 収録作品:『鳥籠を高く』『月に泣く』 978-4-434-23641-9 C0093 定価本体6,000円(税別)		46判・上製・函入 著者:丸山健二 発行:柏艚舎/発売:星雲社
	既刊注文	第1回配本 2017年9月 完本 丸山健二全集01-04 『争いの樹の下で』全四巻	01『一』 978-4-434-23633-4 C0093 定価本体 6,000円(税別)	02『二』 978-4-434-23634-1 C0093 定価本体6,500円(税別)	番線印
		03『三』 978-4-434-23635-8 C0093 定価本体 6,500円(税別)	04『四』 978-4-434-23636-5 C0093 定価本体6,500円(税別)		
	第2回配本 2017年12月 完本 丸山健二全集05-06 『いつか海の底に』全二巻	05『一』 978-4-434-23637-2 C0093 定価本体 6,500円(税別)	06『二』 978-4-434-23638-9 C0093 定価本体6,000円(税別)		
	第3回配本 2018年3月 完本 丸山健二全集07-08 『野に降る星』全二巻	07『一』 978-4-434-23639-6 C0093 定価本体 6,000円(税別)	08『二』 978-4-434-23640-2 C0093 定価本体6,000円(税別)		